

# Ⅲ. これまでの主な取組～特別対策事業の実施～

## < 森林の保全・再生（5事業） >



水源林の間伐や、土砂流出防止に取組み、水源かん養や土砂流出防止などの公益的機能の高い水源林づくりを推進しました。

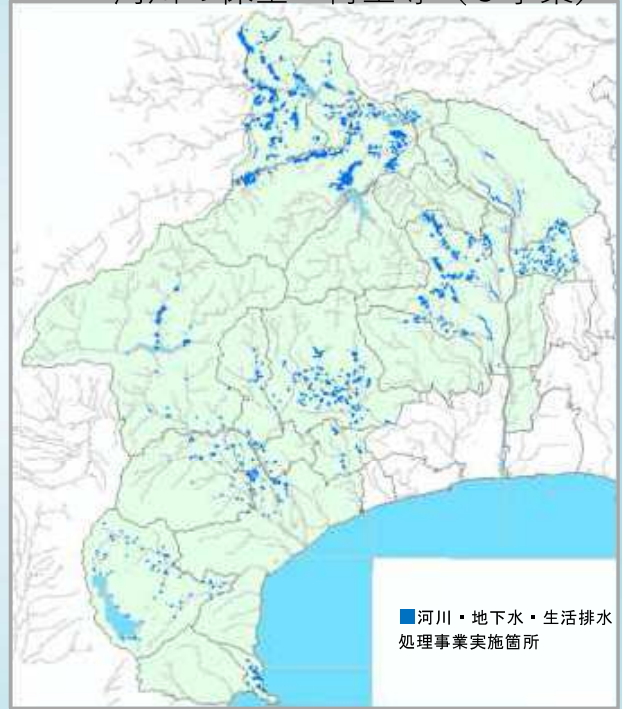


水源林の整備



土壌保全対策

## < 河川の保全・再生等（3事業） >



「将来にわたり県民が必要とする良質な水の安定的確保」を目指し、生態系に配慮した河川改修や地下水汚染対策、生活排水処理対策等に取り組めました。



生態系に配慮した河川・水路整備



生活排水処理対策事業

## < 水源環境保全・再生施策展開の視点 >

○順応的 management の考え方に基づく施策推進  
事業実施と並行して水環境全般にわたるモニタリングを実施し、事業効果を把握しながら評価と見直しを行います。



## 第1期～第3期の事業実績

森林の保全・再生	410億6,165万円	水源林整備 38,288ha 他
河川の保全・再生	36億1,145万円	河川等の整備箇所 39箇所 他
地下水の保全・再生	12億6,090万円	地下水モニタリングの実施 10市町 他
水源環境への負荷軽減	91億8,249万円	県内水源保全地域の生活排水処理率 95.5%
水源環境保全・再生を支える仕組み	37億7,515万円	モニタリング調査の実施 他

○県民の意志を基盤とした施策展開（水源環境保全・再生かながわ県民会議の設置）  
水源環境保全・再生施策について、計画、実施、評価、見直しの各段階に県民意見を反映させ、県民が主体的に事業に参加し、県民の意志を基盤とした施策の展開を図る仕組みとして「水源環境保全・再生かながわ県民会議」を設置しました。